

事務事業評価表

平成28年度【27年度事後評価】

【1681】

会計名称	一般会計				
事務事業名	細々目01 下水道事業会計繰出金				
予算区分	款	12	諸支出金	所属	財政課
	項	01	公営企業会計繰出金		
	目	01	公営企業会計繰出金	連絡先	0594-24-1137
	細目	002	下水道事業会計繰出金		

**事業の概要** (事業の概要を対象、手段、意図で説明します。)

対象 (誰、何に対してこの事務事業を行うのか)	公民連携の前進
下水道事業会計	公民連携において、現状よりも民間が関与する幅を広げられる可能性はあるか。 ○ ある ● ない
手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	理由
地方公営企業繰出金の繰出し基準に基づき、相当額の繰出しを行う。	地方公営企業繰出基準に基づく一般会計繰出金である。
意図 (この事務事業によって対象をどのような状態にしたいのか)	
下水道事業の経営が健全化され、経営基盤の強化が図られる。	

**事業活動と成果** (上記の対象、手段、意図の内容を数値を用いて説明します。)

区分	指標名	単位	25年度	26年度	27年度	28年度当初	
対象指標	会計	会計	1	1	1	1	
活動指標	繰出金額	千円	2,000,000	2,000,000	1,800,000	1,830,000	
成果指標	基準外繰出金額	千円	目標値 248,629 実績値 419,436	53,171 388,087	42,360 0	0	
			目標値 実績値				
投入コスト	事業費計			2,000,000	2,000,000	1,800,000	1,830,000
	財源内訳	国支出金	千円				0
		県支出金					0
		地方債					0
		その他					0
		一般財源			2,000,000	2,000,000	1,800,000
		所要人員 (正職員)	人工	0.00	0.00	0.00	
	所要人員 (嘱託再任用)	人工	0.00	0.00	0.00		
	人件費合計	千円					

**進捗評価** (事務事業の成果と問題点・課題等をふまえて、今後の改革案について説明します。)

<p>成果は計画どおりにあがっているか。</p> <p>○ あがっている ● 横ばい ○ あがっていない</p> <p>H28年度の方向性</p> <p>○ 拡充 ○ 休止廃止 ○ 現状維持 ● 見直し ○ 縮小</p>	<p>下水道事業の経営状況を踏まえ、平成29年度以降の繰出額について検討していく必要がある。</p>
--	--